



テクノロジーの使用例

- [Cisco HyperFlex Edge](#) (1 ページ)

Cisco HyperFlex Edge

はじめに

Cisco HyperFlex Edge は、リモート オフィス/ブランチ オフィス (ROBO) 環境およびエッジ環境にシンプルなハイパーコンバージェンスを提供します。このドキュメントでは、HyperFlex Edge の導入について説明します。

制限事項とサポート可能性の概要

制限対象	サポート
クラスタサイズとタイプ	<p>2 ノード クラスタ</p> <ul style="list-style-type: none"> • HX220c M5 Hybrid/HXAF220c M5 オールフラッシュ • HX240c M5 Hybrid/HXAF240c M5 オールフラッシュ • HX240c M5SD Hybrid/HX240c M5SD オールフラッシュ <p>(注) 2 ノード クラスタには、初期展開と継続的な管理のためのインターサイトが必要です。</p> <p>3 ノード クラスタ</p> <ul style="list-style-type: none"> • HX220c M5 Hybrid/HXAF220c M5 オールフラッシュ • HX220c M4 Hybrid/HXAF220c M4 オールフラッシュ • HX240c M5 Hybrid/HXAF240c M5 オールフラッシュ • HX240c M5SD Hybrid/HX240c M5SD オールフラッシュ <p>(注) HX 240 Edge (ショートデプスとフルデプス) では、初期展開と継続的な管理のために Intersight が必要です。</p> <p>4 ノード クラスタ</p> <ul style="list-style-type: none"> • HX220c M5 Hybrid/HXAF220c M5 オールフラッシュ • HX240c M5 Hybrid/HXAF240c M5 オールフラッシュ • HX240c M5SD Hybrid/HX240c M5SD オールフラッシュ <p>(注) HX 240 Edge (ショートデプスとフルデプス) では、初期展開と継続的な管理のために Intersight が必要です。</p>
レプリケーションファクタ	<p>レプリケーションファクタの推奨事項：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 3 または 4 ノード エッジ クラスタの場合：3 • 2 ノード エッジ クラスタの場合：2 <p>(注) RF2 を選択した場合、実稼働データが適切に保護されることを確実にするため、信頼性の高いバックアップ戦略が強く推奨されます。</p>
Networking	<p>1 GE または 10/25GE ネットワーキング (Cisco UCS ファブリック インターコネクタなし)。</p> <p>HX Edge システムは、QoS の実装を行いません。</p>

制限対象	サポート
vCenter あたりの HX クラスタ数	最大 100 台

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。